

大久保道弁 おほくぼみちべん 佛敎史學者、文藝博士。明治二十九年七月一日福井縣生れ（二八六一）。號感溪。大正十二年普洞宗大學本科卒。東京帝國大學史料編纂官補、大東亞鍊成院鍊成官、駒澤大學・福井大學各敎授歴任。

著書『道元禪師語録』（譯註、昭和十五年一月二日岩波書店「岩波文庫」）、『道元禪師清規』（譯註、昭和十六年十一月二十九日岩波書店「岩波文庫」）、『我等の郷土と人物』（合著・福井縣文化誌刊行會編、昭和二十七年五月一日福井・福井縣文化誌刊行會「福井縣文化誌」、第一卷・三十一）年一月一日福井・福井縣文化誌刊行會）、『道元禪師傳の研究』（昭和二十八年二月十四日岩波書店）、『仏教とマヒキシズム』（合著・稲葉襄編、昭和四十一年八月十日創元社）等。